



岐阜市立岩野田北小学校 学校だより

せんだんの本



令和7年7月2日 校長 各務 至

多様な学び方と多様な仲間と

「ただいま!」「おかえり!」

これは、ひまわりでの授業から教室に戻ってきたときの一場面です。ひまわりは、正式にはLD/ADHD等通級指導教室といって、その子の得意なことを伸ばしたり、苦手さを軽減したり、心の安定を図ったりする学習活動を、週1時間程度行っています。また、本校にはおひさま（きらり、ふわり）という、特別支援学級が3クラスあります。在籍している子供たちは、それぞれのペースに応じて、おひさまで学んだり交流学級にて特定の教科等の授業を受けたりしています。

人それぞれに得手不得手や個性がありますから、個別に応じた教育を進めていくことは言うまでもありません。また、十人十色、子どもたちは多様ですから、「多様な環境の中でこそ、多様な子供たちは育つ」と考えています。自分とは異なる仲間と関わる中での成長はとても大きいです。自分とは異なることを受け入れ、互いを尊重し合う関係であってほしいと願っています。



パパレンジャーの出動!



6月28日(土)、パパレンジャーのみなさんやそのお子さんが集まり、学校のどぶさらいが行われました。グラウンドの鉄棒前からくすの木あたりのグレーチングやブロックを外すと、たくさんの土砂と雑草が現れました。これをスコップなどで取り除き、グラウンドのでこぼこの低い部分を埋め戻しました。暑い中、ブロックや土砂はとても重量がありましたので、腰に手を当てたり、汗を拭いたりしながらの重労働となりました。

今後も大雨が続くことが予想されますが、おかげさまで、排水がよくなってグラウンドの乾きも早くなります。また、アスファルト側に水があふれだして冠水する危険も減りました。心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

今回は、グラウンド中の全てのどぶをやりきることができませんでしたが、会長さんからは7月の終わりにも実施することが提案されました。

アルファ（ α ）世代って？

Z世代は聞いたことがあるかもしれませんが。こちらは、現在10代半ば～30歳くらいを指す言葉で、世代格差を感じる時に使われることが多い印象があります。「Z世代は私たちと違って〇〇だね。」といった具合でしょうか。かつては「ゆとり世代」と揶揄された世代も記憶にあります。

そして、 α 世代はZ世代に続く15歳以下に使われ、今の小中学生が該当していると考えてよいでしょう。さて、 α 世代とは、どんな特徴をもった世代と捉えられているのでしょうか。

この世代は、PCやタブレットによるオンライン授業を受けたり、メタバースなどの「VR空間」経験したり、プログラミング教育や外国語教育もさかんに行われていることから、これまで以上に「デジタルリテラシーが高く、また、グローバル化にも強い」いわゆるデジタルネイティブ世代と考えてもいいでしょう。スマホの扱いも堪能で、必要な情報は長文よりも動画から得ることを好み、加飾に溢れた世界に浸っています。また、SNSを利用したコミュニケーションも積極的です。

毎年、とある生命保険会社から「大人になったらなりたいもの」のアンケート結果が公表されています。小学生男子は、1位が会社員、続いてYoutuber、野球選手、サッカー選手、ゲームクリエイターとなっており、世相をよく反映していると言えそうです。小学生女子では、1位がパティシエ、続いて会社員、漫画家・イラストレーター、医師、歌手・アイドルとなっております。テレビドラマだけでなく、スマホ等を介した情報の影響もうかがわれます。

AIの進展等により、今ある職業の約40%がなくなるという研究があったり、人生に数度は転職する時代になったりするとも言われたりしています。つまり、人間の強みや人間らしさが何で、どんな力が求められていくのかが、我々が気にしていかなければならないことです。しかしながら、未来が未体験の私たち大人が、その未知の世界をめざして子供たちを育てる難題に向き合わねばならないのですから、私たちもアップデートを図らねばならないということです。とりあえずは、お子さんとの話題の一つにさせていただくのもいいかと思います。